

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書		平成28年 6月30日
浜松市長 鈴木康友 殿		
提出者		
住所 浜松市浜北区寺島3195番地の1		
氏名 株式会社 戸田工業		
代表取締役 戸田吉彦		
電話番号 053-586-2247		
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>		
事業場の名称	株式会社 戸田工業	
事業場の所在地	浜松市浜北区寺島3195番地の1	
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	06 総合工事業	
② 事業の規模	前年度元請完成工事高476 (百万) 円	
③ 従業員数	26人	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・道路建設工事、建設工事 がれき類 (アスファルトガラ、コンクリートガラ) →再生処理業者に委託して再生骨材砕石として再資源化あるいは埋立 ・建設工事 木くず→再生処理業者に委託してチップ材として再資源化 廃プラ、紙くず、金属くず、ガラ陶→中間処理業者に委託し選別後、固形燃料等の再資源化あるいは減量後埋立 	

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	20821.53 t	1037.26 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物に付着した土などを細かく落とすことにより排出量の抑制を図る。 土砂碎石などと混合して積み込まないようにする。 分別解体の実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	18000.00 t	900.00 t
	(今後実施する予定の取組) 上記の取り組みを強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場において分別解体を実施しており廃棄物の種類ごとに収集し運搬している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 従来の活動を継続実施する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物
	排出量	304.87 t	311.24 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物に付着した土などを細かく落とすことにより排出量の抑制を図る。 土砂碎石などと混合して積み込まないようにする。 分別解体の実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物
	排出量	270.00 t	280.00 t
	(今後実施する予定の取組) 上記の取り組みを強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場において分別解体を実施しており廃棄物の種類ごとに収集し運搬している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 従来の活動を継続実施する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	4988.02 t	46.97 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物に付着した土などを細かく落とすことにより排出量の抑制を図る。 土砂碎石などと混合して積み込まないようにする。 分別解体の実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	4400.00 t	42.00 t
	(今後実施する予定の取組) 上記の取り組みを強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場において分別解体を実施しており廃棄物の種類ごとに収集し運搬している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 従来の活動を継続実施する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず
	排出量	3.60 t	327.52 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物に付着した土などを細かく落とすことにより排出量の抑制を図る。 土砂碎石などと混合して積み込まないようにする。 分別解体の実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず
	排出量	3.00 t	290.00 t
	(今後実施する予定の取組) 上記の取り組みを強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場において分別解体を実施しており廃棄物の種類ごとに収集し運搬している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 従来の活動を継続実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	20821.53 t	1037.26 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	20517.97 t	518.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) マニフェスト管理を確実にを行う。 適正な業者を選択し委託契約を結ぶ。 分別解体の推進。 定期的な処分場への実地確認。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物	
	全処理委託量	304.87 t	311.24 t	
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
		再生利用業者への処理委託量	304.87 t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) マニフェスト管理を確実にを行う。 適正な業者を選択し委託契約を結ぶ。 分別解体の推進。 定期的な処分場への実地確認。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全処理委託量	4988.02 t	46.97 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4988.02 t	46.97 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) マニフェスト管理を確実にを行う。 適正な業者を選択し委託契約を結ぶ。 分別解体の推進。 定期的な処分場への実地確認。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず	
	全処理委託量	3.60 t	327.52 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	
		再生利用業者への処理委託量	3.60 t	327.52 t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） マニフェスト管理を確実にを行う。 適正な業者を選択し委託契約を結ぶ。 分別解体の推進。 定期的な処分場への実地確認。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	18000.00 t	900.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	18000.00 t	450.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物が再利用されるような処分業者を選択していきたい。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物
	全処理委託量	270.00 t	280.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	270.00 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物が再利用されるような処分業者を選択していきたい。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全処理委託量	4400.00 t	42.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4400.00 t	42.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物が再利用されるような処分業者を選択していきたい。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	金属くず
	全処理委託量	3.00 t	290.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3.00 t	290.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物が再利用されるような処分業者を選択していきたい。		
※事務処理欄			